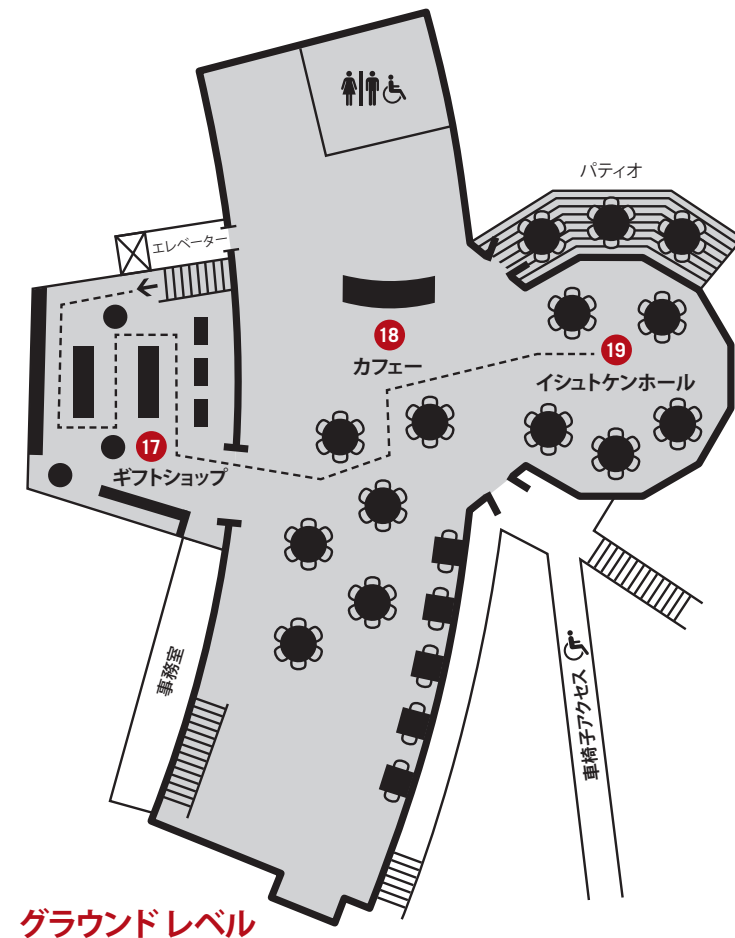
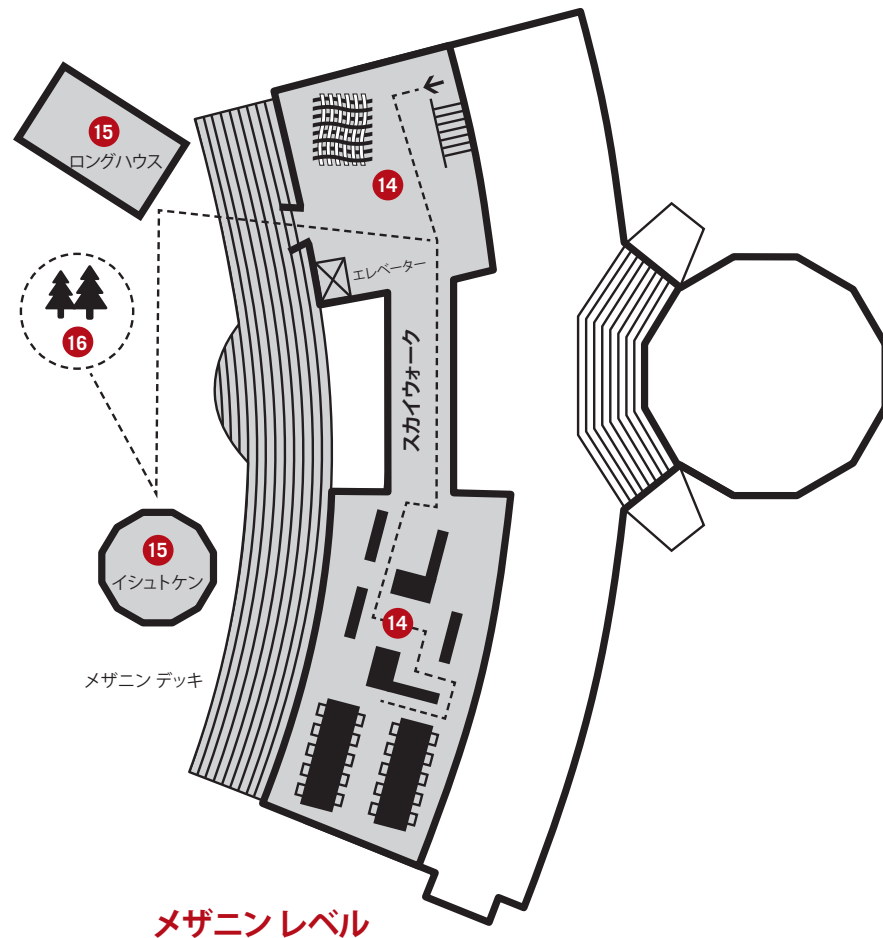
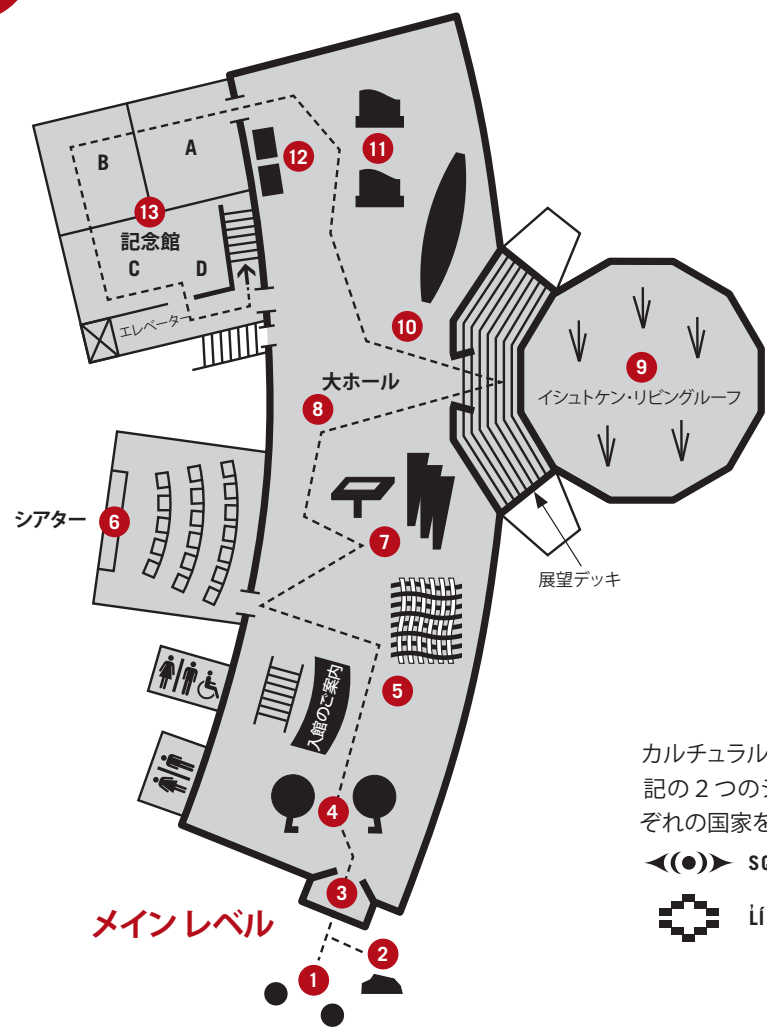




# SQUAMISH LIL'WAT CULTURAL CENTRE ガイドマップ



カルチュラルセンター内で下記の2つのシンボルはそれぞれの国家を表しています。



ガイドマップはご案内のみで、実際の縮尺図ではありません。

## メインレベル

### 1 シダーの木彫りの像

木彫りの像は部族の領土を印すものとして伝統的に用いられていました。両手を掲げて立つスクオミッシュの像がカルチュラルセンターへご来館の皆様を歓迎いたします。リルワットの像は領土と森に生息する動物への敬意を象徴しています。

### 2 岩絵

先祖が残した岩絵は、部族民のためのガイドマップと言うべきもので、戦い、自然災害、神話、変容などの出来事が描かれています。この数千年も前に描かれた岩絵は領土のあちこちで見つかっています。

### 3 シダーの木彫りの扉

右側の扉に施された彫刻は人の顔と掲げた両手で、これはスクオミッシュ族がご来館の皆様への歓迎の意を表したものです。山々は伝統的な領土を象徴しています。左の扉には毛先が銀色に輝くリルワットの守護神、ハイログマが描かれています。このモチーフはセンター建設中ここを歩き回っていた母グマと子グマを記念して彫られたものです。

### 4 紡錘車

紡錘車はシロイワギの羊毛を糸に紡ぐために使われました。右側の紡錘車は双頭のヘビを退治したスクオミッシュ族の英雄を描いています。左側の紡錘車はリルワットに伝わるもので、四方向に伸ばした手の彫刻は部族の団結を象徴しています。

### 5 織物

スクオミッシュ族とリルワット族の織物は国際的にもよく知られています。スクオミッシュ族はシロイワギの毛織物、リルワット族は杉の根や樹皮、野生の桜の樹皮を用いた織物が特長です。

### 6 シアター

「河川と山々と人が出会ふところ」と題した15分の映画は、スクオミッシュ族とリルワット族の伝統的な領土を鮮烈に描写しており、言語、しきたり、現代の文化などを特集しています。

### 7 岩石と木の展示

岩石は石器や武器を作るために用いられました。シダーは部族の生命の木で、衣服、バスケット、住居、カヌー、道具、赤ちゃんのおむつなどの材料をもたらしています。

### 8 大ホール

大ホールは伝統的なスクオミッシュ族のロングハウスを今風にアレンジしたものです。この住居の特徴には急勾配の単層屋根、板張りの壁、そして細長い形が上げられます。

### 9 イシュトケン・リビングルーフ [生きた屋根]

円い形はリルワットのイシュトケン(土葺き竪穴住居)を映し出したものです。この住居は冬は暖かく、夏は涼しい構造です。土着の植物が土屋根に生息し、自然環境に溶け込んでいます。

### 10 カヌー

カヌーは原生する杉の木の丸太1本を彫って作られます。スクオミッシュ族のカヌーは外洋へ漕ぎ出すために大型で、それに引き換えリルワット族のカヌーは河川や湖を航行するために小さ目です。

### 11 アイランド展示

両部族の文化には自然界との関係が歴然と反映されています。河川、湖、外洋は部族間の幹線水路で、移動と交易の交通ルートとして使われました。森、植物、野生動物と並んで、幹線水路は部族民を支えるために多様な食料を豊富にもたらしました。

### 12 山の壁パネル

スクオミッシュ族とリルワット族の領土に連なる山脈は低地を守り、食料、衣服、薬、水などをもたらしています。このパネルはインタラクティブのタッチスクリーンで、部族が季節に応じて領土と資源を利用する様子を紹介しています。

### 13 記念館 / 展示室 1

**A: 地位の象徴**  
シロイワギの羊毛から作られた、紛れもない地位の象徴を身にまとう等身大のスクオミッシュ族と、バックスキンで作られた印を身に着けたリルワット族のレプリカが皆様をお迎えします。両部族の文化では、特定の地位の象徴を着用する権利は家族や儀式を通じて獲得しなければなりません。

### B: 野蛮な女

森に住む「野蛮な女」が疑うことを知らない子供から盗んだという巨大な3メートル近いバスケットのレプリカをご覧ください。ゆりかご、衣服、手工芸品、そして食料、薬草、ハーブなどを集めるための器に施された素晴らしい織りの技術も観賞してください。

### C: 「一巻」の生活

シダー製のベンチに腰を下ろして、両国家のスポーツ、アクティビティ、コミュニティライフなど、伝統的なものから現代のものまでを描いたビデオをお楽しみください。さらにインタラクティブなタッチパネルを用いた言語と手工芸品の展示もあります。

### D: ユニークな文化

ここでは過去および現代の工芸、音楽、儀礼の伝統を称える物品が展示されています。

## メザニンレベル

### 14 展示室 2 & 3

現代工芸を鑑賞し、スクオミッシュ族とリルワット族のホストの指導で、シダーのプレスレットなどの手工芸品作りに挑戦できます。

### 15 ロングハウスとイシュトケン展示

伝統的な住居を探索できます。(建設中)

## グラウンドレベル

### 17 ギフトショップ

スクオミッシュ族やリルワット族を始め先住民アーティストが制作したオリジナルアートを記念にぜひお買い求めください。

### 18 カフェ

先住民料理を味わえる味覚の旅を満喫しましょう。

### 19 イシュトケンホール

伝統的なリルワット族の住居の現代版です。この素晴らしい場所で、食事と景色をぜひお楽しみください。